

新型コロナワクチンを打ってもらうときの説明のための書類

新型コロナワクチンを打ってもらうことについて

国と、市、町、村がする新型コロナウイルス（SARS-CoV-2 といいます）のためのワクチンを打つ仕事をしています。お金は全部国などがはらいますので、ワクチンを打ってほしい人はみんなただ（0円）でワクチンを打ってもらうことができます。このワクチンを打ってもらうことができるのは12歳以上の人だけです。

ワクチンが効くかどうかと、ワクチンを打つ方法

今回打つワクチンはファイザーという会社つくったワクチンです。このワクチンを打ったら、新型コロナウイルスが原因で起こる病気（新型コロナウイルス感染症）にかからなくなります。

ワクチンを打ってもらった人と打ってもらっていない人を比べると、打ってもらった人の方が、新型コロナウイルス感染症にかかる人がすくないことがわかっています（ワクチンを打った人のうち95%が新型コロナウイルス感染症にかからなかったという報告があります）。

ワクチンの名前	コミナティ® ^① 筋注
なににききますか？	SARS-CoV-2（新型コロナウイルス）感染症にかからなくなる
ワクチンを打つ回数・ ワクチンを打つ間の 期間	2回（普通、1回目と2回目の間を3週間あけます） ※ワクチンは筋肉に打ちます
ワクチンを打ってもらう ことができる人	12歳以上の人（12歳よりちいさい人にこのワクチンがきくかどうか、安全かどうかはまだわかっていません）
ワクチンの量	1回0.3 mLで合計2回打ちます

- 1回目にワクチンを打ってもらった後、普通、3週間あけて、2回目のワクチンを打ってもらってください。（3週間以上間があいたときは、できるだけはやく2回のワクチンを打ってもらってください。）
- 1回目にこの（ファイザーという会社がつくった）ワクチンを打ってもらった人は、2回目も必ずこのワクチンを打ってもらってください。
- このワクチンを打ってもらったあとで、体の中で十分な免疫（病気にかからなくなるしくみ）ができるのは、2回目のワクチンを打ってもらってから7日ぐらいたってからだとことです。ワクチンを打ってもらったら新型コロナウイルス感染症にかからなくなるかどうかはまだわかっていません。ですから、ワクチンを打ってもらったあとも、マスクをすとか、他の人と距離をとるとか、今までと同じように、新型コロナウイルス感染症にかからないように気をつけてください。

ワクチンを打ってもらうことができない人

つぎの1～4の人はこのワクチンを打ってもらうことができません。1～4にあてはまるかもしれないと思う人は、ワクチンを打ってもらう前にお医者さんにみってもらうときに、かならず、1～4にあてはまるかもしれないということをお医者さんに言ってください。

1. まちがいなく熱がある人（※1をみてください）
2. 重い急な病気にかかっている人
3. このワクチンに入っているものに強く反応する症状（過敏症といいますが）（※2をみてください）がでたことがある人
4. 1～3以外の理由で、ワクチンを打ってもらってはいけない状態の人

（※1）まちがいなく熱があるというのは、普通37.5℃以上のことです。しかし、体温が37.5℃より低くても、いつもの体温と比べて、熱があると考えるばあいもあります。

(※2) 過敏症かびんしょうというのは次のようなものです。アナフィラキシーあなふいらきしーや、体中の皮膚からだのひふや粘膜ねんまくに症状しょうじょうが出る、息いきをするときに「ゼーゼー」といった音が聞こえるおとがきこえる、息いきが苦しくなるいきがくる、脈みやくがはやくなるはやくなる、血圧けつあつが下さがるなどアナフィラキシーあなふいらきしーかもしれないという症状しょうじょうがあるばあい

ワクチンわくちんを打うってもらもらうときに注意ちゅういした方ほうがいい人ひと

次の1～6の人ひとはこのワクチンうを打うてもらもらうときに、注意ちゅういしたほうがいいです。1～6にあてはまるかもしれないと思う人おもは、ワクチンうを打うてもらもらう前まえにお医者さんいしやにみてもらもらうときに、かならず、1～6 あてはまるかもしれないということをお医者さんいしやに言いってください。

1. 血ちが固かたまらないようにする治療ちりょうを受けている人ひと、血液けつえきの中の血小けつしょう板ばんが少すくなくなる病びょう気き（血小けつしょう板ばん減げん少しょう症じょう）にかかっている人ひとや血ちが固かたまりにくい症しょう状じょうがある人ひと
2. 免めん疫えき（病びょう気きにかからなくなるししくみ）がうまく働はたらかない状じょう態たい（免めん疫えき不ふ全ぜん）になっなったことがある人ひと、親おやや兄あに弟ていなど近ちかい関かん係けいの人ひと（近ちか親けん者しや）に、生うまれまれたときか免めん疫えき不ふ全ぜんになっなっている病びょう気き（先せん天てん性せい免めん疫えき不ふ全ぜん症じょう）の人ひとがいる人ひと
3. 心しん臓ぞう、腎じん臓ぞう、肝かん臓ぞう、血けつ液えきの病びょう気きや、体からだが十じゅう分ぶんに大おほきくならならないなどの元もと々との病びょう気き（基き礎そ疾じつ患わん）がある人ひと
4. これままででににワクチンうを打うてもらもらったああと、2日にち以い内ないに、熱ねつがででたり体からだ中ちゆうににできできものものががででたりするするなど、アレルギあーるギぎーーかかももししれれなないい症しょう状じょうががででたことことがある人ひと
5. これままででに、急きゅうに手てや足あしががつつぱぱたり、体からだが動うごかかななくくななったたりしたしこと（「けいれん」といいまます）がある人ひと
6. このワクチンうに入はいっているものものにアレルギあーるギぎーーががおおここるるかかももししれれなないい人ひと

赤あかちゃんちゃんががおおななかかににるる（妊にん娠しん中ちゆう）か、妊にん娠しんしてしているるかかももししれれなないい人ひと、赤あかちゃんちゃんににああななたたの母ぼ乳にゅうををああげげてているる人ひとは、ワクチンうを打うてもらもらう前まえにお医者さんいしやにみみてもらもらうときに、かならず、お医者さんいしやにそのことことを言いってください。

このワクチンうには、これままででのワクチンうでは使つかったことことががないものものがが入はいっています。これままででに、薬くすりで過かびんしょうびんしょうやアレルギあーるギぎーーになっなったことことがある人ひとは、ワクチンうを打うてもらもらう前まえにお医者さんいしやにみみてもらもらうときに、かならず、お医者さんいしやにそのことことを言いってください。

ワクチンわくちんを打うてもらもらったああとに注意ちゅういすること

このワクチンうを打うてもらもらったああとは、次つぎの1～3をまももつつててください。

1. このワクチンうを打うてもらもらったああとは、15分ふん以い上じょう（これままででに、ワクチンうを打うてもらもらったときときに、アナフィラキシーあなふいらきしーなどの重おもいアレルギあーるギぎーーになっなったことことがある人ひとや、気き分ぶんががわわるるくくななったり、気きを失うななったりしたしことことがある人ひとは30分ぶん以い上じょう）、ワクチンうを打うてもらもらった施せ設せつで待まちってください。もし、体からだの調ちよう子しががわわるるくくななったら、すぐにお医者さんいしやに言いってください。（急きゅうにおここるワクチンうのわわるるい影えい響きやう（副ふく反はん応おう）といいまます）にに対たい応おうするすることことがができできます）
2. ワクチンうの注ちゅう射しゃをしたしたところところははきれれいいににしてしてください。ワクチンうを打うてもらもらった日ひにおおふふろろにははいいつつももいいいですが、ワクチンうを注ちゅう射しゃしてしてもらもらったところところををここすすららないででください。
3. ワクチンうを打うてもらもらった日ひは、ははげげしい運うん動どうををししたり、たたくくささんお酒おさけを飲のんんだだりりししないででください。

ワクチンわくちんを打うてもらもらったことことによるわわるるい影えい響きやう（副ふく反はん応おう）について

1. このワクチンうを打うてもらもらったときときにおここる主おもな副ふく反はん応おうは次つぎのようようななものものです。注ちゅう射しゃをしたしたところところががいたいたくなるなる、頭あたまががいたいたくなるなる、関かん節せつや筋きん肉にくががいたいたくなるなる、つつかかれるれる、寒さむいいと感かんじじるる、熱ねつががででるるなどなどです。ととてももすすくくないいですが、ととてももひひどどいい副ふく反はん応おうにシしョョククやアナフィラキシーあなふいらきしーががあありまする。このワクチンうは、新あたらしくくつつくくたたワクチンうななので、ままだだわわかかつつてていいない副ふく反はん応おうがが出でるるかかももししれれまませんん。ワクチンうを打うてもらもらったああとで、ななににかか症しょう状じょうががででたたときときは、いいつつももみみててもらもらっているお医者さんいしやに相そう談だんしてしてください。
2. 報ほう告こくははととてもも少すくないいですが、ワクチンうを打うてもらもらったああとに、軽かるい心しん筋きん炎えんや心しん膜まく炎えんがが起おここったことことが、報ほう告こくされされてていいまます（※）。ワクチンうを打うてもらもらって数すう日じつ以い内ないに胸むねががいたいたくくななったり、息いきがが苦くるしくくななったり、むむくくんんだだりりしたしばばああいは、すぐすぐに病びょう院いんに行いっててください。

(※) 1回目にワクチンを打ってもらった後よりも、2回目にワクチンを打ってもらった後に起こった報告が多いです。また、若い人、特に男の人の報告が多いです。

ワクチンを打ってもらったことでおこった健康に関係のある問題を助ける制度（予防接種健康被害救済制度）について

ワクチンを打ってもらったときに健康被害（病気になったり、体に障害が残ったりすること）がおこることがあります。こうした被害はとてすくないですが、こうした被害をなくすことはできないので、被害をうけた人を助ける制度があります。

新型コロナワクチンを打ってもらったことで健康被害を受けた場合も、こうした救済制度を使うことができます（これは、予防接種法という法律で決まっています）。たとえば、病院などでかかるお金（医療費）や障害がある人がもらうことができる年金（障害者年金）をもらうことができます。こうしたお金をもらうためには、健康被害を受けたことを役所に教える必要があります。このことについて詳しいことは、あなたの住民票がある場所の市、町、村の役所に聞いてください。

新型コロナウイルスによる病気（新型コロナウイルス感染症）について

新型コロナウイルス感染症は、SARS-CoV-2 というウイルスが原因でおこります。この病気になると、熱やせきができるなど、かぜによく似た症状がでます。症状が軽いときに治る人も多いですが、症状が重くなると、呼吸が苦しくなるなど肺炎の症状がひどくなって、死ぬこともあります。

これから打つ新型コロナウイルスワクチン（ファイザーという会社のワクチン）はどんなワクチンですか？

このワクチンは、メッセンジャーRNA（mRNA）を使ったワクチンです。SARS-CoV-2 というウイルスのスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞に入るために必要なタンパク質）をつくるための設計図になる mRNA を脂質の膜に包んでいます。このワクチンを打ってもらると、mRNA があなたの細胞の中に入り、この mRNA を使って細胞の中でスパイクタンパク質ができます。そして、そのスパイクタンパク質の働きを中和する抗体ができ、免疫を作るように命令がでて（細胞性免疫応答が働いて）、SARS-CoV-2 による感染症にかからないようになりますと考えられています。

このワクチンには、次のものが入っています。

効果があるもの	◇ トジナメラン（人間の細胞膜とくっつく働きがあるスパイクタンパク質全体の情報を伝える mRNA）
足したもの	◇ ALC-0315：[（4-ヒドロキシブチル）アザンジール] ビス（ヘキサ-6,1-ジイル） ビス（2-ヘキシルデカン酸エステル）
	◇ ALC-0159：2- [（ポリエチレングリコール）-2000] -N,N-ジテトラデシルアセトアミド
	◇ DSPC：1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン
	◇ コレステロール
	◇ 塩化カリウム
	◇ リン酸二水素カリウム
	◇ 塩化ナトリウム
	◇ リン酸水素ナトリウム二水和物
	◇ 精製白糖